

令和元年7月25日

8月6日に広島大学平和企画を実施します

- ①被爆樹木等を材料として製作したバイオリンのお披露目
- ②学生による平和祈念ミニコンサート - 祈り、そして希望 -
- ③平和に関する学生の意見交換会

広島大学は、8月6日に下記のとおり「広島大学平和企画」を実施しますのでご案内します。

記

【日時】8月6日(火) 10:45～13:00

【場所】広島大学東千田未来創生センター1階 BIBLA Senda
(広島市中区東千田町一丁目1番89号)

【内容】

10:45～11:05 第Ⅰ部 被爆樹木等を材料として製作したバイオリンのお披露目
被爆の記憶の継承と音楽による平和発信を目的として、被爆樹木等を材料としたバイオリンを製作し、そのお披露目と演奏を行う。

- 1. 開会の辞
- 2. 学長挨拶
- 3. バイオリンお披露目
- 4. 企画説明(国際室 嘉陽研究員) ※別紙参照
- 5. バイオリン演奏(1曲)(広島大学学生)

11:10～11:40 第Ⅱ部 学生による平和祈念ミニコンサート -祈り、そして希望-
広島大学教育学研究科の音楽文化教育学講座学生による演奏を通し、平和を想う場とする。

- 1. 演目解説(教育学研究科 徳永准教授)
- 2. 教育学研究科音楽文化教育学講座学生による演奏(3曲)

12:00～13:00 第Ⅲ部 平和に関する学生の意見交換会
バイオリンを囲み、留学生と日本人学生が平和について意見交換する。
(留学生と日本人学生、20人程度参加予定)

【参考】

13:00～14:45 平和センター特別講義「平和とは何か-広島大学の平和科目が
目指すものとは何か」(東千田未来創生センター3階講義室)

講義：川野徳幸教授・平和センター長

言語：日英・日仏の逐次通訳

【お問い合わせ先】

| | | |
|-------------|----------|------------------|
| 国際室国際交流グループ | 中家(なかいえ) | TEL:082-424-6046 |
| | 嘉陽(かよう) | TEL:082-424-4566 |
| | | FAX:082-424-6179 |

被爆樹木等を材料としたバイオリンの製作について

材料：

- ・被爆樹木および被爆者埋葬地の樹木を使用。
- ・被爆樹木は爆心地から約 370m 地点にあるシダレヤナギで、2017 年 12 月の養生作業の際に一部伐採したもの。所有者立会いのもと、許可を得て取得した。
- ・埋葬地樹木は 2018 年 4 月に広島市南区似島の御遺骨発掘の際に発掘地の立木を伐採したもので地権者の許可を得て取得した（両樹木ともに使用目的として楽器製作も承諾済み）。

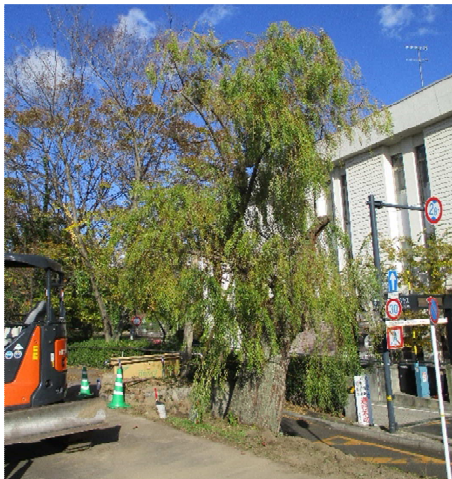
（シダレヤナギの爆心地からの距離は、広島市ホームページ『被爆樹木リスト平成 31 年 4 月 1 日現在』
<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/1111114421208/index.html> から引用）

製作：

- ・「三原博志バイオリン工房」の三原博志氏（イタリア国立クレモナ国際ヴァイオリン製作学校にて学ぶ）に製作を依頼。
- ・バイオリンの一部（側板等）の材料として被爆樹木等を使用し、現在製作中。
- ・製作期間が短いため、8 月 6 日時点でニス塗りはできていないが、演奏は可能。

使用する部位：

- ・被爆樹木シダレヤナギ
⇒テールピース、あご当て、背板の象嵌細工（板にはめ込む装飾）
- ・埋葬地樹木エゴノキ
⇒側板（上部・中部・下部の 6 部分）
- ・その他の部分はイタリアからの輸入材（カエデ等）を使用



被爆シダレヤナギ（中区青少年センター西側）と約 240m 離れた原爆ドーム遠景
（被爆シダレヤナギから原爆ドームまでの距離は嘉陽がウォーキングメジャーで計測）



2017 年 12 月の養生作業における採取の様子、青○位置にあった腐食部分を切断したもの



2018 年 4 月の似島小筏地区における原爆死没者御遺骨発掘作業の際に伐採したエゴノキ
この樹木から 3~4m 離れた地点から被爆者とみられる御遺骨が発見された。